

# 富士見の景観

美しい景観、次の世代へ繋ぐ心

富士見町で一番大きい木といえば御射山神戸の八幡社、本殿手前左手にある榎(ケヤキ)だ。目通りは780cm。高さは30m、樹齢は400年を超える。御射山神戸区にある里塚のケヤキもほとんど同じ大きさだが、八幡社のケヤキの方がわずか大きいようだ。近づいて見るとその逞しさがわかる。太い根は地面を四方にはうように伸びていて、巨体を支えている。長年の風雨や雷などで傷んだ枝はおとされていくが、しつかり葉をつけていた。

ずうつと以前に、根の間にあった石の祠が、だんだんと根に取り囲まれて、とうとう幹の中に入ってしまったそう。近所のお年寄りが、「私の小さい頃、根元のこの辺りに、確かに石の祠があったんだよ。」と話してくれた。

江戸時代が始まって、幕府が五街道を制定した。この地を通る甲州街道でも、行き来する人々によって、商業や文化の交流が深まっていた。

慶長十六年(1611年)、高島藩初代藩主頼水より、甲州街道の間宿「御射山神戸新町」として制定されてから、今年で400年、記念植樹も行われた。人々と木の関係は今も変わらない。

御射山神戸の年表はさらに数百年前へとさかのぼる。時代は変わり、便利な世の中となり人々の暮らしは加速する。ともすれば邪魔者になる巨木も、村人の手で守られてきた。

御射山神戸の歴史や美しい景観が大切なことを、そこで暮らす人々は、幼いころから知っている。そしてその心は、親から子へ孫へと、次の世代へ受け継がれている。

富士見町役場建設課都市計画管理係

026-292-116

- ◆町の人口と世帯数 平成23年10月1日現在(前月比)  
住民基本台帳人口 男性/7,552人(-11) 女性/7,751人(-7) 合計/15,303人(-18) 世帯/5,730世帯(±0)
- ◆発行日 平成23年11月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.nagano.jp> Eメール [fujimi@town.fujimi.nagano.jp](mailto:fujimi@town.fujimi.nagano.jp) ◆印刷 (株)富士見印刷

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター  
TEL 0120-890-422

2011.11 ◆広報ふじみ

●この広報は再生紙を使用しています。